## 大葉の通年栽培・出荷により、外国人材の通年雇用を実現

## 【取組の経緯】

- ・平成18年、二代目として就農。
- ・規模拡大を行っていく過程で、労働力確保のため平成19年 から外国人材の雇用を開始。
- ・外国人材の通年雇用を実現するため、大葉の通年栽培、通 年出荷に取り組む。

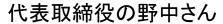
## 【取組の概要】

- ・作付面積(ハウス)については、大葉160a、サンチュ80a。
- ・年間を通した栽培、出荷のため冬場等の日照不足対策として 補光ランプを設置し通年栽培が可能。
- 大葉栽培については、GLOBALG.A.P.、JGAPを取得。
- ・販売については、年間を通した契約販売を実施。
- \* 主にイオン(減の恵み)、コンビニ向けに販売。
- ・大葉の選別作業に関しては、自動選別機5台を設置し、作業 の効率化を図っている。
- ・正社員50名のうち技能実習生22名、特定技能5名を雇用して おり、特定技能2名については、自動車免許を取得させ、技 能実習生の送迎を実施。
- ・外国人材の住居については、自社所有宿舎及び民間賃貸を 利用。
- ・労働環境改善のため、男女別トイレやハウス近くに休憩室を 設置。

## 【今後の事業展開】

- ・現在、規模拡大は考えていないが、大葉生産農家2戸とサンチュ生産農家2戸を協力農家として、共同出荷を開始。
- ・作業のスマート化を進め、誰でも働ける職場(農業)づくりに取り組むこととしている。







ハウス内の大葉





自動選別機による作業